

# 図書館だより

2013年12月号 (No. 161)

発行：鶴ヶ島市立図書館 <https://www.lib.tsurugashima.saitama.jp/>



t\_roncyan

〒350-2223 鶴ヶ島市大字高倉1247番地1 Tel 049 (271) 3001 Fax 049 (271) 0121 (中央図書館)

今年も図書館をご利用いただき、ありがとうございました。12月号は、図書館の全職員による、「今年、印象に残った本」をご紹介します！

## 【55歳からのハローライフ】

村上 龍 著

幻冬舎

テーマはシニア世代の人たち。主人公は男性・女性それぞれで、立場や裕福さも違う5つの物語です。各主人公が人生のターニングポイントで自分なりに困難を受け止め、変化していく心の様子が丁寧に描かれています。人生の新しいステージに向けてご一読ください。(新)



## 【ペコロスの母に会いに行く】

岡野 雄一 著

西日本新聞社

「ペコロス」とは「小たまねぎ」のこと。ハゲ茶瓶の「ゆういち」と、老いていく認知症の母「みつえ」と亡き父、家族の物語。ゆっくりゆっくりと老いてボケていく母の時折つぶやく一言があたたかく、長崎の方言がやさしい。感動のコミックエッセイです。(藤井)



## お知らせ

### ～「あかちゃんタイム」をはじめます～

あかちゃんと保護者が気兼ねなく図書館を利用できるよう一定の日時を決めボランティアと職員がサポートします。あかちゃんえほんの選び方、よみきかせの仕方、図書館の利用方法等ご相談ください。

日時 1月10日(金) 10:30～12:30 (毎月第1金曜日、あかちゃん向け「おはなし会」に併せて中央図書館児童コーナーにて実施) 問合せ 中央図書館(271・3001)

## 【物語ること、生きること】

上橋菜穂子 著

講談社

「守り人」シリーズ等で人気の児童文学作家・上橋菜穂子さんの初めてのエッセイです。上橋さんの子どもの頃の経験から作品が生まれていること等がとても優しい文章で綴られています。上橋ファンや作家になりたいと思っている方におすすめです。(内野)



## 【不浄の血】

アイザック・バシェヴィス・シンガー 著 西成彦 訳

河出書房新社

ポーランドの村で代々続く靴屋。息子7人が次々と渡米し、残された父親はひとり村で靴の修理をしていたが、戦火が迫り、危機一髪のタイミングで渡米。元気がなくなった父親が靴作りの道具をみたことで気力を取り戻す「ちびの靴屋」や、怪奇的な作品も含め16編から成る。(新堀)

## 【絵本 化鳥】

泉鏡花 ぶん 中川学 絵

国書刊行会 2013.4 第二刷

第47回造本装丁コンクールの「読書推進運動協議会賞」の入賞作品で、作者の故郷である金沢市が主催する泉鏡花文学賞の制定四十周年記念に企画制作した作品です。鏡花独特の幻想的な世界が展開され、中川学氏の絵が、効果的な表現をとっています。(山下)



## 【しなやかな仕事術】

林文子 著

PHP研究所

叱咤激励せずとも部下が自然とやる気を出す。必死で売り込まなくてもトップ売上。保育所待機児童全国ワースト1位からゼロへ。横浜市の現役市長・林文子さんが実践する、人の心を動かし、人との信頼関係を築くコツが紹介されています。(新井)

## 【耕せど耕せど 一久我山農場物語一】

伊藤礼 著

東海教育研究所

昭和8年生まれの子は、かの伊藤整の子。自転車乗りのエッセイで知られるが、意外にも都内住宅街で「家庭農場」を営んでいたのです。内容はともかく、クソ真面目を装ったとぼけた文章と、芸の域まで達した話の脱線ぶりは健在です。

(藤田)



## 【爆笑！英語コミックエッセイ 日本人のちょっとヘンな英語】

原案 デイビッド・セイン 漫画 中野きゆ美

アスコム

数々の著書で、日本人が陥りがちな間違った英語表現を取り上げているセイン先生。コミック形式の本著でも、赤面モノの失敗エピソードを紹介しつつ、「どんどん間違えながら、正しい英語を身につけていきましょう」と、楽しく解説してくれます。(上田)



## 【スキヤリーおじさんのたのしいものしりえほん】

作 リチャード・スキヤリー 訳 ふしみ みさを

BL 出版

お家の中や町の中などでふれる、約700のことばが登場します。ものの名前、色や形などを、ゆかいな仲間たちと一緒に楽しみながら学べる絵本です。カラフルでユーモア溢れるイラストに、ページをめくるたびにワクワクします。スキヤリー一家の毎日、とても楽しそう！

(青崎)



## 【書き出し「世界文学全集」】

柴田元幸 編・訳

河出書房新社

かつて世界文学全集などで、よく目にした様々な作品の書き出し部分だけを、柴田氏が新訳した著。イギリス文学篇・アメリカ文学篇・重訳で読む世界文学篇・英米児童文学篇・英米怪奇幻想篇とバラエティ豊かな選集です。柴田先生の作品に対する愛を感じました。(今里)



ご注意  
ください！

ご予約いただいた本は、ご用意できた次の日から1週間の取り置きとなります。1週間を過ぎますとキャンセルとなります。ご連絡方法が電話の場合は、連絡の取りやすい番号の登録をお願いします。また、メールの場合は、アドレスに誤りの無いよう、変更があった場合は速やかに手続きをお願いします。

## 【チャーメインと魔法の家】

ダイアナ・ウィン・ジョーンズ 著 市田 泉訳

徳間書店

本が大好きな少女チャーメインは、魔法使いの大おじさんが病気で家を空ける間、留守番をすることになった。魔法がつまったその家では、困ったことが次々起こる。宿なしという名の犬と、魔法使いの弟子になりたい少年も飛び込んできて…。賑やかで楽しい物語。(岸田)



## 【サイエンスジョーク】

小谷太郎 著

垂紀書房

数学、物理学、量子力学。言葉を聞くだけでもうんざりする人もいるかもしれませんが、短いジョークに解説つきのこの一冊なら楽しめるかもしれません。

冬になると布団から出られなくなるのは地球の重力のせい？  
笑えたあなたは理系脳。(草間)

## 【アンソロジー お弁当。】

阿川佐和子／池波正太郎／江國香織 ほか著

PARCO出版

なぜか人の食卓やお弁当が載っている本を見かけると読まずにはいられません。集められたエッセイは、作家はもとより女優・歌人・歌舞伎役者という方々による贅沢な幕の内弁当となっています。クスッと笑えたり懐かしかったりと味付けも様々です。ぜひ、お試してください。(染谷)



## 【おとなの奈良めぐり】

著者名:石村 由起子

出版社名:PHP 研究所

奈良の良さを知ってもらおうと、読者に案内状を出すつもりで書いたという著者。この本にあるのは、春夏秋冬の美しい写真と凝縮されたメッセージ。ページをめくる感覚は、まるでテレビコマーシャルを見ているかのよう。是非、この本と一緒に奈良の旅をお楽しみください。

(戸村)

インターンシップ  
高校生、来たる!

11月8日(金)から15日(金)にかけてインターンシップで図書館の仕事を体験した鶴ヶ島清風高校1年生3名の感想をご紹介します。

「今回私達清風高校の1年生はインターンシップという授業で中央図書館にきました。私は初めて図書館の裏側を知りました。いつも何事もなく自然に借りられるのは、図書館の司書の方々の見えない努力があるからだということを知りました。いい経験になりました。」

この経験が、今後の生活や進路に役立つことを願っています。お疲れさまでした。

## 【わたしの手作り保存食百科

～ジャム、シロップ、ピクルス、燻製、ソース～

リンダ・ブラウン 著／谷澤容子 監訳

緑書房

野菜、果物、肉、魚、ハーブなど、さまざまな食材の保存食がカラー写真付きで紹介されています。食の安全と衛生を考え、より美味しく作るための保存法が180種類この一冊にギュッと詰め込まれています！是非ともおためしあれ。(樋口)



## 【風に吹かれて】

鈴木敏夫 著

中央公論新社

ジブリ作品に欠かせないプロデューサー鈴木敏夫。彼なくして、かの宮崎駿監督も映画を作れないというが、そもそも何者？この鈴木氏、とにかく話がおもしろい！個性的な監督たちとの愉快的日常や名作の裏話にふきだしてしまう。読後はジブリ作品を観たくなること必至！（丸山）



## 【おにより つよい およめさん】

井上 よう子 作 吉田 尚令 絵

岩崎書店

村に下りては悪さばかりはたらく鬼。ある日、お嫁さんがほしくなった鬼は村に行き「村で一番のおなごを出せ！」けれども自ら名乗り出たおなごは…。嫁なんてもらうんじゃない!?この本を読めば、鬼へのイメージが変わるかもしれません。(矢島)



～特別編～

「たいようのおはなし」



言葉を紡ぐことが大好きな作者がいました。彼女は7年間癌と共に生き、自分にできることは何かを考え、愛する家族のために心のこもった‘おはなし’を残しました。

この本の作者は、鶴ヶ島市内の学校で読み聞かせボランティアに携わり、子どもたちにたくさんの絵本を紹介してくれましたが、残念ながら2013年8月永眠されました。ご冥福をお祈りします。

# 中央図書館

# 12月・1月の行事／展示

月 日	行 事 名	主 催
11月30日(土)～12月5日(木)	ぱれっと絵画展	ぱれっと
12月6日(金)、20日(金)、1月17日(火)	講座「読み直す江戸時代」	青葉の会・鶴ヶ島市立図書館共催
12月11日(水)	大人のためのおはなし会	鶴ヶ島市立図書館
12月22日(日)	クリスマスおはなし会	鶴ヶ島市立図書館
1月25日(土)～28日(火)	市内小中学校図工・美術展覧会	鶴ヶ島市内小中学校

## 参加者募集！

※展示は、中央図書館休館日にはご覧になれません

### 図書館活用講座 -「古地図を歩く」-

古地図をたどりながら、市内の富士塚を歩きます。参加費は無料で、定員は先着10名です。

**対象:**市内在住または在学・在勤の方。

**日時:**12月13日(金)10時～12時 (10時に中央図書館図書館集合→出発)

**申し込み:**12月3日(火)10時より。中央図書館に直接ご来館いただくかTEL(271-3001)にて。

## 中央図書館の開館日とおはなし会の予定

開館時間：午前9時30分～午後6時。 ■ は休館日

### 12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

### 平成26年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

おはなし会	毎週日曜日11時～
かみしばいの会	第2・第4土曜日11時～
あかちゃんとかあさんのためのおはなし会 (0～1歳向け)	第1金曜日11時～
ぴよぴよタイム (1～3歳向け)	第3木曜日11時～
おはなしの小箱 (主に素話)	第3土曜日11時～

## 分室の開館日とおはなし会の予定

東、南、北分室は12/28(土)～1/3(金)まで、西、富士見、大橋分室は12/27(金)～1/3(金)までが年末年始休館です。

東分室(水、金、土、日曜日)	おはなし会 毎週金曜日11時から
西分室(水、木、土、日曜日)	にこにこあかちゃん(あかちゃん向け) 第2水曜日10時30分～ おはなしランド(幼児向け) 第2・第4木曜日11時～
南分室(水、金、土、日曜日)	おはなし会(あかちゃん向け) 毎週金曜日11時から おはなし会(小さな子～小学生向け) 毎週日曜日10時30分から
北分室(火、金、土、日曜日)	おはなし会(小さな子向け) 第1・第3・第5金曜日11時15分から
富士見分室(火、木、土、日曜日)	おはなし会 毎週木曜日11時から
大橋分室(火、木、土、日曜日)	おはなし会 毎週木曜日11時20分から